

## UNIXサーバー版 バージョンアップ内容 (Ver5.12R06 → Ver5.12R07)

2002年12月27日  
松下システムソリューションズ(株)

・UNIXサーバー版が Ver5.12R07 にバージョンアップしました。  
変更点は以下のとおりです。

### 機能改善

#### GlobalDoc

up\_e140

更新フラグの解除を文書の更新権を持つユーザーが実行可能になりました。更新権を持つユーザーを処理可能にするには、サーバー環境設定ファイルを変更後、再起動する必要があります。詳細は、運用マニュアルをご参照ください。

### 不具合修正

#### GlobalWare Mail

up\_50c1

メンバーがないグループを指定した場合、0x0501「宛先のコードが正しくありません」のエラーになる不具合を修正しました。

#### GlobalFlow

up\_fb30

起案前保留が実施された場合、起案前保留時に通知メールに記載される帳票URLを、確定するように修正しました。通常の起案では、起案時に帳票URLを確定します。※1

up\_fb30

チェックBOXを使用する帳票で、プロセスの分岐が正常に動作しない不具合を修正しました。※1

up\_f840

プロセスのインスタンス登録・更新時に不整合を起している物をチェックし、エラーを表示する様に修正しました。※1

nwf\_bg

期限切れ時の強制遂行で完了した時に書類の状況が完了にならない不具合を修正しました。

#### GlobalForum

up\_e430

完全削除されたデータ以降が表示されない不具合を修正しました。

#### GlobalDoc

up\_e4a3

文書検索でエラーが発生した場合にエラー情報が正しく返らない不具合を修正しました。

## グループ一覧

up\_f271  
up\_f273

最上位階層のグループ一覧のとき選択されていない管理地域分の表示をしないように修正しました。

## ツールキット

tk\_ucug

tk\_ucugで「フォワードしない」に設定した場合に、コピーフォワードが変更されない不具合を修正しました。

## SMTPゲートウェイ

piostospool  
piostounix  
unixtopios

メールアドレスに“%s”の文字が含まれる場合に、SMTPゲートウェイが異常終了する事がある不具合を修正しました。

piostounix

複数宛先への同報送信で、不正なアドレス(アドレスにスペースが含まれている)が宛先に設定されている場合、他の正常な宛先への送信も異常となる不具合を修正しました。正しく設定されているアドレスへは正常に届くようになります。

## 文書変換ゲートウェイ関連プロトコル

up\_6a43

文書変換対象が電子ファイルの場合、文書変換要求レコード(LA60)から処理済み要求を削除できない不具合を修正しました。

※1 WebクライアントVer2.3R04の対応が必要